

2026年7月CPについて



【7月CP分析】

7月CPは、プロパン580.00ドル/トン（前月比▲180.00ドル）、ブタン600.00ドル/トン（前月比▲220.00ドル）と決定されました。6月15日に米国とイランの戦闘終結に向けた合意が発表された後、6月18日に両国による覚書への正式署名が実施され、中東地域での3ヶ月半に渡る戦闘状態は、ひとつの区切りを迎えました。一方で、一部の地域では覚書署名後も戦闘が継続し、イランの核開発問題やホルムズ海峡の管理等については、今後も協議が続く予定であり、引き続き中東情勢が完全に安定するまでには時間を要すると思われまます。原油価格は米国とイランの停戦合意発表を受け、大幅に下落しました。依然として、ホルムズ海峡の通峡は困難な状況が続いている一方で、原油価格の大幅な下落に加え、不需求期を前にインド・東南アジア・中国による代替LPG 確保の動きも小休止の様相を呈し、LPG市況も大幅な下落基調となりました。CPについても、値下げ決定との予想が大半でしたが、最終的に7月プロパンCPは580ドル/トン（前月比▲180.00ドル）、ブタンCPは600ドル/トン（前月比▲220.00ドル）の大幅な値下げ決定となりました。